



お世話に
なりました



ふあずは長沢に移転しました **祝**

目次

- ・「T・D・S・N (Tanpopo Daily Support News) 50」 <2～4ページ>
～自分で選ぶということ～
- ・法人決算報告 <5ページ>
- ・後援会のご案内・ボランティアの募集・編集後記（編集部） <6ページ>

日々の支援の中で、利用者が自ら何かを「選ぶ」ということ。利用者の行動を丁寧に見ていくと、その利用者が行動をとる前に、選択をしてから、その行動を開始している、その様子が見えてくる時もあります。

「自己決定」と4文字で書かれていると、「失敗のない何か重大な決定」の様に、私自身は受け留めてしまいます。しかし「絶対」はない世の中において、「自己決定」・「選ぶ」ことをした結果が、上手くいく時とそうでない時がある。その連続が、「絶対」のない世の中で、生活することかと思います。

今回紹介したいことは、「自己決定」・「選ぶ」という場面において、周囲からその場面を設定された場合に、そのことを利用者が「受け入れ、解釈をして、行う」その流れがスムーズに行えるように、支援を組み立てて提供をしました。

今回のお話に出てくる利用者は、115号でも紹介したHさんです。改めてHさんを紹介したいと思います。Hさんは、シンプルできっちりとしたものが好きです。とても真面目で、手先が器用です。趣味は旅行とグルメ・ラジオ・テレビ番組鑑賞。そして、お話好きです。Hさんなりの言葉巧みな表現で、積極的にお話（表出）をしてくれます。例えば、昨年9月にふぁずが三浦海岸から長沢へ移転をしました。その時の一コマです。移転をしてすぐ本人が「ふぁずからっぽ見に行くんだよ」と母に話したそうです。そのことを聴き、それではHさんにピッタリの適役！適所！がありますと。移転3週間後に、今まで19年間お世話になった、ふぁず三浦海岸へ行き、使用していた机、下駄箱、作業場の床を、Iさんと共に清掃に行きました。丁寧に清掃をし、改めて何もなくなった作業場を見て、本人から一言

「からっぽだよ」（下記添付写真参照）と、隣にいた私には、その一言（表出）がじい~んと心にしみ入りました。そんな他者を感動させる豊かな表出を持ち合わせるHさんの「積極性」を活かして、ふぁず移転約3ヶ月後より、ご本人が得意とする作業種（材料）と作業量（目標値）を自ら「選ぶ」取組みを行ないました。その結果Hさんがどういう行動をとったか、そこから見えて来たこと等を紹介していきたいと思います。



ふぁず三浦海岸以前の作業場



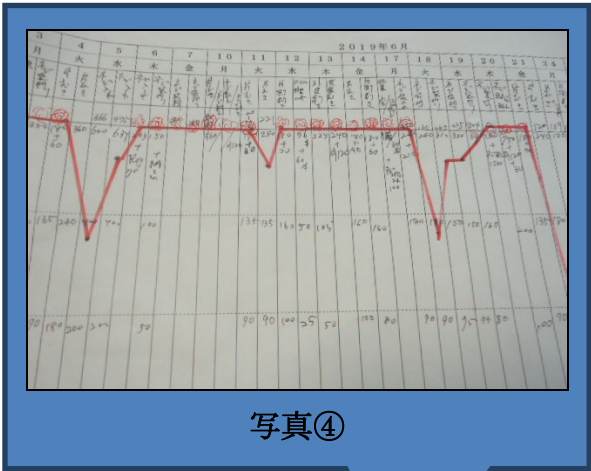
清掃の様子



ふぁず三浦海岸「からっぽ」

それぞれの項目を記載して見て分かる表(写真①)を提供しました。その表を基に午前午後の作業開始時に、本人と実際に材料置き場へ行き（写真②）、本人が今ある作業種（材料）を見て選び、量については過去の記録と今ある材料を見て選ぶことを一緒にに行い練習をしました。

選んだ内容についても見て分かるように、作業種、作業量、使用する道具を記載するシート（写真③）を提供しました。そして、選んだ作業量を作業目標値と設定し、グラフ上に書き込める表も提供しました。そのグラフを見る事で、達成か未達成かが目で見て分かるよう（写真④）に支援を行いました。



写真④

さん 2018年11月28日（水）現在できる作業種・作業量

ケーブル12cmカット	午前100本	午後200本
外皮剥き	午前120本	午後180本
片側剥き	午前200本	午後240本
皮むき（極細ふくむ）	午前120本	午後180本
剥がし	午前600本	午後720本

タコルアー組み立て（白）	午前80個	午後100個
タコルアー（ピンク）	午前60個	午後80個
ネジ袋入れ	午前500袋	午後600袋
ネジ袋折り	午前300袋	午後350袋

写真①



作業種・作業量 選びます。
作業道具を受け取ります。
作業終了後には職員とチェックをします。
手・きず・血 あるケーブル作業を行います。
ネジ・タコルアーは出来ません。

作業種	作業量	使う 作業道具
外皮剥き	210	エフエム 甲子 通気筒1.3.3 ビレー、雨筒 スリパー、靴下

写真③



写真②

より多い作業量を選んだり、日によってはそれ以下の作業量を選んだりする日も出てきました。また、材料も材料置き場に数多くあるものを優先的に選ぶ傾向も見えてきました。作業量については、多く選ぶ日と、少なく選ぶ日の差や背景は今のところ見えてきていません。少ないからといって、手を休めている時間が長く続くわけでもないようです。少ない作業量を設定時間内に終え、目標値を越して、更に作業量追加という日もあります。逆に多く選んだ日に、手を止める時間が長く設定時間を越して、目標値未達成という日もあります。そういう時には、「ああ～ざ～んねん」という表出もあります。そして、目標値達成の日も未達成の日も、それぞれの作業において精度は高いまをキープしています。

今回の取組みを通して、H さん自身が、「いつもと同じ」ではなく、「今日はこの材料を、多目に、いやいや今日は少な目にやってみたいんだ」という表出が、出来る場や機会となりました。取組んでみたら、それは、「当たり前のこと」でした。取組む前は、支援者側が「過去の記録」を目処に、「過去の情報をそのまま、H さんの今日の仕事に当てはめているだけの日々の支援」になってしまっていたことに、改めて気付かされました。また、本人が「選ぶ」ということの中で、支援者側としては、「適度な選択肢があった方がより良い」ということにも気付かされました。選択機会や選択肢が限られることで、H さんには「知らないということ」が生まれ、生活や仕事の幅、そして、H さんが本来もつ力を発揮する機会をも狭めてしまうことに気付かされました。

取組みが進んでいく中で、今後 H さんのあらゆる生活の場面で、「選ぶ」ということ。そのことを、H さんが、どのくらいの機会で、どのくらいの幅で行っていきたいかは私自身には分かりません。今、支援者が出来る事としては、H さん自身が今持つ豊かな表出で、それらのことを一緒に模索していくことなのかと思います。

昨年末のふぁず忘年会での一コマ。色とりどりの小鉢料理、お刺身やお肉を頂きながら、一年の労を皆でねぎいました。食事が進んでいくうちに、H さんは、店内の張り紙メニューを見たのか「店長！お酒追加で！」と一声。その場を盛り上げてくれました（笑）。H さんが実際にそのお店へ行き、料理を頂きながら、その料理に合う飲み物は、事前に選んだソフトドリンクではなく、その場で選んだ「お酒」だったのかも知れません。

「選択」機会や場を増やしていくことで、外出先でも、想いもよらない「選ぶ」ということがありました。今回は、忘年会後に戻って、ふぁずで仕事ということもあり。その場で H さんが選んだことは、叶いませんでした。そういった選択した結果が、上手くいく時とそうでない時がある経験も踏まえて、「大切な選ぶ機会と幅」を一緒に模索、作っていければと思います。

H さん今年の忘年会は、夜に行けば「お酒」を呑めるかもね！！



忘年会の食事



忘年会風景

文：酒井 真俊

第一号第一様式（第十七条第四項関係）			
法人単位資金収支計算書			
(自)平成30年 4月 1日 (至)平成31年 3月31日			
(単位：円)			
勘定科目			
事業活動による収支	収入	0184 障害福祉サービス等事業収入	125,270,263
		0197 その他の収入	125,070,951
		0198 借入金利息補助金収入	199,312
		0199 経常経費寄附金収入	767,900
		0200 受取利息配当金収入	9,660
	支出	0201 その他の支出	2,283,280
		0202 流動資産評価増等による資金増加額	2,291,892
		事業活動収入計(1)	-8,612
		0129 人件費支出	128,331,103
		0130 事業費支出	128,140,318
施設整備等による収支	収入	0131 事務費支出	190,785
		0137 支払利息支出	87,788,344
		0138 その他の支出	87,799,372
		0140 流動資産評価増等による資金減少額	-11,028
		事業活動支出計(2)	-31,519
	支出	0204 施設整備等補助金収入	12,034,187
		0205 施設整備等寄附金収入	11,998,233
		0206 設備資金借入金収入	35,954
		0207 固定資産売却収入	868,260
		0208 その他の施設整備等による収入	868,260
その他の活動による収支	収入	施設整備等収入計(4)	112,117,081
		0143 設備資金借入金元金償還支出	112,123,674
		0144 固定資産取得支出	-6,593
		0145 固定資産売却・廃棄支出	16,214,022
		0147 その他の施設整備等による支出	16,016,644
	支出	施設整備等支出計(5)	197,378
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	
		0210 長期運営資金借入金元金償還寄附金収入	
		0211 長期運営資金借入金収入	
		0212 長期貸付金回収収入	
その他の活動による収支	収入	0213 投資有価証券売却収入	
		0214 積立資産取崩収入	467,820
		0217 サービス区分間長期借入金収入	467,820
		0220 サービス区分間長期貸付金回収収入	467,820
		0223 サービス区分間繰入金収入	
	支出	0224 その他の活動による収入	
		その他の活動収入計(7)	48,610
		0149 長期運営資金借入金元金償還支出	48,610
		0150 長期貸付金支出	
		0151 投資有価証券取得支出	
その他の活動による収支	収入	0152 積立資産支出	1,388,300
		0155 サービス区分間長期貸付金支出	1,388,300
		0160 拠点区分間繰入金支出	
		0161 サービス区分間繰入金支出	
		0162 その他の活動による支出	
	支出	その他の活動支出計(8)	1,388,300
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-1,339,690
		予備費支出(10)	—
		当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	7,752,344
		前期末支払資金残高(12)	196,081,527
		当期末支払資金残高(11)+(12)	203,833,871

第一号第一様式（第十七条第四項関係）			
法人単位資金収支計算書			
(自)平成30年 4月 1日 (至)平成31年 3月31日			
(単位：円)			
勘定科目			
事業活動による収支	収入	0184 障害福祉サービス等事業収入	125,270,263
		0197 その他の収入	125,070,951
		0198 借入金利息補助金収入	199,312
		0199 経常経費寄附金収入	767,900
		0200 受取利息配当金収入	9,660
	支出	0201 その他の支出	2,283,280
		0202 流動資産評価増等による資金増加額	2,291,892
		事業活動収入計(1)	-8,612
		0129 人件費支出	128,331,103
		0130 事業費支出	128,140,318
施設整備等による収支	収入	0131 事務費支出	190,785
		0137 支払利息支出	87,788,344
		0138 その他の支出	87,799,372
		0140 流動資産評価増等による資金減少額	-11,028
		事業活動支出計(2)	-31,519
	支出	0204 施設整備等補助金収入	12,034,187
		0205 施設整備等寄附金収入	11,998,233
		0206 設備資金借入金収入	35,954
		0207 固定資産売却収入	868,260
		0208 その他の施設整備等による収入	868,260
その他の活動による収支	収入	施設整備等収入計(4)	112,117,081
		0143 設備資金借入金元金償還支出	112,123,674
		0144 固定資産取得支出	-6,593
		0145 固定資産売却・廃棄支出	16,214,022
		0147 その他の施設整備等による支出	16,016,644
	支出	施設整備等支出計(5)	197,378
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	
		0210 長期運営資金借入金元金償還寄附金収入	
		0211 長期運営資金借入金収入	
		0212 長期貸付金回収収入	
その他の活動による収支	収入	0213 投資有価証券売却収入	
		0214 積立資産取崩収入	467,820
		0217 サービス区分間長期借入金収入	467,820
		0220 サービス区分間長期貸付金回収収入	467,820
		0223 サービス区分間繰入金収入	
	支出	0224 その他の活動による収入	
		その他の活動収入計(7)	48,610
		0149 長期運営資金借入金元金償還支出	48,610
		0150 長期貸付金支出	
		0151 投資有価証券取得支出	
その他の活動による収支	収入	0152 積立資産支出	1,388,300
		0155 サービス区分間長期貸付金支出	1,388,300
		0160 拠点区分間繰入金支出	
		0161 サービス区分間繰入金支出	
		0162 その他の活動による支出	
	支出	その他の活動支出計(8)	1,388,300
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-1,339,690
		予備費支出(10)	—
		当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	7,752,344
		前期末支払資金残高(12)	196,081,527
		当期末支払資金残高(11)+(12)	203,833,871

第三号第一様式（第二十七条第四項関係）			
法人単位貸借対照表			
平成31年 3月31日現在			
(単位：円)			
資産の部			
負債の部			
純資産の部			
当年度末			
前年度末			
増 減			
0001 流動資産	208,390,684	200,975,310	7,415,374
1111 現金預金	182,579,822	179,810,515	2,769,307
1121 有価証券			
1131 事業未収金	20,208,162	20,354,720	-146,558
1132 未収金	82,842	30,643	52,199
1133 未収補助金			
1134 未収収益			
1135 受取手形			
1141 貯蔵品			
1142 医薬品			
1144 給食用材料			
1161 立替金		22,500	-22,500
1162 前払金			
1163 前払費用	718,858	756,932	-38,074
1171 1年以内回収予定長期貸付金			
1173 1年以内回収予定拠点区分間長期貸付金			
1174 1年以内回収予定サービス区分間長期貸付金			
1175 短期貸付金			
1177 拠点区分間貸付金			
1178 サービス区分間貸付金			
1181 仮払金	4,801,000	4,801,000	
1191 その他の流動資産			
1192 徴収不能引当金			
0002 固定資産	292,011,805	292,262,741	-250,936
0003 基本財産	161,916,819	165,013,495	-3,096,676
1211 土地	83,679,372	83,679,372	
1212 建物	78,237,447	81,334,123	-3,096,676
1221 定期預金			
1222 投資有価証券			
0004 その他の固定資産	130,094,986	127,249,246	2,845,740
1311 土地	55,782,102	55,782,102	
1312 建物	8,125,989	11,533,003	-3,407,014
1313 構築物	7,184,190	1,673,211	5,510,979
1314 機械及び装置			
1315 車両運搬具	7	7	
1316 器具及び備品	1,816,601	1,886,729	-70,128
1317 建設仮勘定			
1319 有形リース資産			
1321 権利	44,649	56,020	-11,371
1322 ソフトウェア	176,418	368,874	-192,456
1323 無形リース資産			
1324 投資有価証券			
1325 長期貸付金			
1327 拠点区分間長期貸付金			
1328 サービス区分間長期貸付金			
1329 退職給付引当資産	14,026,800	12,543,250	1,483,550
1331 長期預り金積立資産			
1332 その他の積立資産	42,111,371	42,111,371	
1333 差入保証金		270,000	-270,000
1334 長期前払費用	348,463	546,283	-197,820
1341 その他の固定資産	478,396	478,396	
資産の部合計	500,402,489	493,238,051	7,164,438
0006 流動負債	4,754,191	4,893,783	-139,592
2111 短期運営資金借入金			
2112 事業未払金			
2113 その他の未払金	1,412,880	1,404,799	8,081
2114 支払手形			
2121 役員等短期借入金			
2122 1年以内返済予定設備資金借入金			
2123 1年以内返済予定長期運営資金借入金			
2124 1年以内返済予定リース債務			
2125 1年以内返済予定役員等長期借入金			
2127 1年以内返済予定拠点区分間長期借入金			
2128 1年以内返済予定サービス区分間長期借入金			
2129 1年以内支払予定長期未払金			
2131 未払費用	1,910,083	1,927,458	-17,375
2132 預り金	9,164	9,322	-158
2133 職員預り金	1,422,064	1,397,365	24,699
2141 前受金			
2142 前受収益			
2144 拠点区分間借入金			
2145 サービス区分間借入金			
2151 仮受金		154,839	-154,839
2152 賞与引当金			
2211 その他の流動負債			
0007 固定負債	14,026,800	12,543,250	1,483,550
2311 設備資金借入金			
2312 長期運営資金借入金			
2313 リース債務			
2314 役員等長期借入金			
2316 拠点区分間長期借入金			
2317 サービス区分間長期借入金			
2321 退職給付引当金	14,026,800	12,543,250	1,483,550
2322 長期未払金			
2411 その他の固定負債			
負債の部合計	18,780,991	17,437,033	1,343,958
純資産の部			
0009 基本金	41,510,583	41,510,583	
3111 基本金	41,510,583	41,510,583	
0010 国庫補助金等特別積立金	89,578,772	94,135,524	-4,556,752
3211 国庫補助金等特別積立金	89,578,772	94,135,524	-4,556,752
0011 その他の積立金	42,111,371	42,111,371	
3221 その他の積立金	42,111,371	42,111,371	
0012 次期繰越活動増減差額	308,420,772	298,043,540	10,377,232
3311 次期繰越活動増減差額	308,420,772	298,043,540	10,377,232
3312 (うち当期活動増減差額)	10,377,232	11,777,290	-1,400,058
純資産の部合計	481,621,498	475,801,018	5,820,480
負債及び純資産の部合計	500,402,489	493,238,051	7,164,438

脚注
1. 減価償却費の累計額
2. 徴収不能引当金の額

たんぽぽの郷後援会のご案内

たんぽぽの郷後援会は、横須賀・三浦地区に在住の「自閉症」という障害を伴った人たちが、地域の一員として自分らしく生活していくために、必要な支援に取り組んでいる【社会福祉法人横須賀たんぽぽの郷】の活動を支援する事を目的に組織されました。

▼ 年会費	個人会員	1口	3,000円
	団体会員	1口	10,000円

たんぽぽの郷後援会にご理解、ご協力くださる方は、下記の郵便為替口座をご利用ください。

郵便為替口座番号 00240-9-17474

郵便為替口座加入者名 たんぽぽの郷後援会



ボランティアさん 募集中

わたげ・ふぁず・こっとなはうすで、自閉症を伴う方々と一緒に何か活動してみませんか？

作業の検品、余暇活動の支援、清掃等

お手伝いをしていただける方がいましたら、ご連絡ください！！

〈連絡先〉

わたげ 電話:046-844-0038 (担当:いまいじ)

E-mail: aaq40690@hkg.odn.ne.jp

ふぁず 電話:046-884-8040 (担当:さかい)

E-mail: faz2018@wing.ocn.ne.jp

こっとなはうす 電話:046-852-8355 (担当:ひがしかわ)

E-mail: tanpoponosato-ch-rg250e@jcom.home.ne.jp



編集後記 ～編集部～

6月8日(土)9日(日)私が生まれ育った東京は台東区鳥越では、令和元年も祝して例大祭が執り行われました。皆で声を掛け合い協力して執り行うお祭り。そんな場にも年々変化があります。「我関せず」とでも言うのでしょうか。そんな人が増えているように見えます。9日(日)お祭りを滞らせる様なある出来事が起きました。執り仕切る側の私としては、そうさせてはいけないうに行動を取ります。みっともない話ですが時には、警察にも介入されてしまう時もあります。そういう困った場で、協力する訳でもなく、何処からともなくスマホを取り出し撮影する多くの人々…。時には、その動画が記録として活用されるかも知れません。しかし、今目の前で困っている事が起きている場で、その時にする行動は本当にそれで良いのかと。決して、便利なスマホの動画機能が悪いのではなく、その人の人としての「心の持ちよう」なのかなと思います。

新たな元号にもなり、常に変化が訪れることを実感します。その様な中でも便利な道具に振り回され「今」を見失うのではなく、人としての「心の持ちよう」を大切にしていきたいと思います。

記：酒井

編集 社会福祉法人 横須賀たんぽぽの郷 〒239-0824 横須賀市西浦賀3-13-21

TEL:046-844-0038/FAX:046-844-0036 E-mail: aaq40690@hkg.odn.ne.jp